

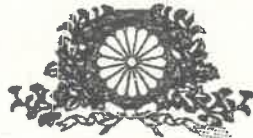
令和7年度 鳥取県海洋練習船「若鳥丸」第一種中間検査に係る仕様書

番号	工 事 内 訳	数量	単位	備考
	【甲板部】			
1	第一種中間検査に関する検査準備(法定属具・期限切れ属具入替) 整備・申請・受検等一切	1	式	
2	船体入出渠及び滞渠	1	式	
3	船体外板、船側外板高压清水洗浄、付着物除去 (バウスラスター、シーチェスト含む)	1	式	
4	船底外板発錆部サンダー掛けの上 SP-TU×1回、AC-TU×2回、AF-TU×1回、 各タッチアップ後AF全面塗装1回 (塗料ドック支給) 中国塗料シープレミア1000	1	式	
5	船側外板発錆部サンダー掛けの上SP-TU×1回、AC-TU×2回 各タッチアップ(指定色) (塗料ドック支給) 中国塗料	1	式	
6	船側外板、各種表示及び船名等の記入 (塗料ドック支給) 中国塗料	1	式	
7	上甲板上部外板発錆部サンダー掛けの上AC-TU×2回 各タッチアップ後上塗り(指定色)全面塗装1回 (塗料ドック支給) 中国塗料	1	式	
8	内舷及び甲板上艀装構造物発錆部サンダー掛けの上AC-TU×2回 タッチアップ後指定色全面塗装1回 (塗料ドック支給) 中国塗料 但し、ファンネル部のみ指定色2回塗りとする	1	式	
9	船底外板電食箇所(数か所)計測検査 報告書提出	1	式	
10	キングストーンボックス、ストレーナー開放、バウスラスターガード取外し 内部清掃、塗装復旧 (塗料ドック支給) 中国塗料	1	式	
11	バウスラスター プロペラ、研磨、スクリューAF(中国塗料)塗装	1	式	
12	FPT、FWT(P・S).DWT(P・S)の船底プラグ(5か所)、マンホール開放内部点検及び 発錆部手入れ後タッチアップ及びタンク内清掃 復旧後灰汁抜き1回FW補給	1	式	
13	錨鎖庫内清掃、発錆部手入れ、タールエポキシ×2回塗装(塗料ドック支給) (清水水洗い後内部錆及び泥排出)及び、左舷根付短鎖新替え 錨鎖振り替え復旧(点検数値により振替え方判断)	1	式	
14	木甲板全般養生、室内及び通路には敷物を施し、工事完了後撤去の上清掃	1	式	
15	ジャイロコンパスオーバーホール及び 点検整備 (TG-6000 トキメック) 外観・開放・整備・作動確認、工事完了後点検整備成績書提出	1	式	
16	オートパイロットオーバーホール及び 点検整備 (PR-6000-E トキメック) 外観・開放・整備・作動確認、工事完了後点検整備成績書提出	1	式	
17	磁気コンパス(トキメック SH-165A1)自差修正 自差修正表提出	1	式	
18	レピータコンパス4台(船橋2台、コンパスデッキ、舵機室)点検整備・作動確認 工事完了後点検整備成績書提出	1	式	
19	汚物処理装置(バウスラスター室、機関室) タンク内部(仕切り板外す)及びバルブ8か所解放、清掃、点検整備 タンク内発錆部錆打ち後タンク内塗装 (錆止め×2、タールエポキシ×TU2回) タールエポキシ×全面塗装1回 (部品及び塗料ドック支給) 復旧・運転確認	1	式	
20	クリーンビルジ処理装置(機関室) タンク内部開放発錆部錆落とし掃除・点検整備 タンク内液面スイッチ2個掃除・点検 復旧運転確認	1	式	
21	クリーンビルジ処理装置(バウスラスター室・機関室) 排水ポンプ開放点検(MCQL-40) メカニカルシール、Oリング、ベアリング新替え 復旧・運転確認	1	式	
22	クリーンビルジ処理装置(機関室) 排出配管取外し開放点検整備(排出ポンプから船外弁まで) 不良個所は配管新替え	1	式	
23	士官浴室、女子浴室直接船外排出配管取外し開放点検整備(三方弁から船外弁まで) 不良個所は配管新替え			
24	操舵装置ポンプユニット(No.1、2) 点検整備 ストレーナー掃除・リターンフィルター整備・圧力調整・作動確認 工事完了後点検整備成績書提出	1	式	
25	電子海図セル 300枚支給 (年間電子水路通報含む)	1	式	

番号	工 事 内 訳	数量	単位	備考
26	船首及び船尾油圧ポンプ点検整備 ストレーナー掃除、リターンフィルター整備、圧力調整、作動確認(不良個所あれば部品交換) 工事完了後点検整備成績書提出	1	式	
27	非常用消火ポンプ開放点検整備 復旧後運転確認	1	式	
28	波止弁15個 船底弁1個 玉付弁2個 開放整備 中間弁10個 開放整備 整備必要箇所及び不良個所のみ取外し整備または新替え	1	式	
29	照明装置(含集魚灯、サーチライト)点検整備及び記録表提出	1	式	
30	電通管7か所新替及び付帯工事 場所は現場説明	1	式	
31	ストアドア整備(錆打ち・肉盛り・パッキン交換)No.3ストア、CO2ストア)	1	式	
32	外板穴あき部補修(船楼甲板右舷3/O居室外板)	1	式	
33	風向風速発信器(N363D)新替 工事完了後整備成績書提出、検定実施 取外した発信器は目視確認用として移設	1	式	
	【機関部】			
1	第一種中間検査受験準備復旧立会その他受検に関する一切の手續及び工事	1	式	
2	効力検査関係			
	(1)下記機器の検査、準備、予行、受検、立会いその他受検に関する一切の手續及び工事 ①主機関(阪神6MX28)×1基及び発電機関(ニイガタ6NSD-G)×2基 ②主配電盤 ③非常用発電機関(ドイツAG, F3L912) 三井造船マシナリーサービス ④温水ボイラー(三浦HV-12A) ⑤ゴミ焼却炉(サンフレムOSV-240SAJ) ⑥ビルジポンプ(中里鉄工所PVN-30) ⑦電気機器類 絶縁抵抗測定、提出 ⑧冷凍機逃し弁、逃気テスト (2)海洋汚染防止関係の検査 準備 受検及び開放、点検、整備、復旧、立会い ①油水分離器整備及び同器ビルジポンプ開放整備(笹倉SMT-1A) IOPP証書 ②ビルジタンク、各廃油タンク内汲み取り開放掃除、証明書発行(和文、英文) ③燃料油サービスタンク×1、燃料油セッティングタンク×2	1	式	
	一般工事関係			
3	主機関 6MX28-10 (1基) 阪神内燃機工業 受検			
	①全シリンダーカバー開放陸揚げ掃除、点検、計測、燃焼面カラーチェック各部Oリング パッキン交換耐圧テスト復旧	1	式	
	②全筒吸排気弁パッキン交換及びカラーチェック掃除整備計測復旧	1	式	
	③全筒始動弁、テストコック、安全弁掃除整備パッキン交換復旧	1	式	
	④全筒燃料噴射弁抜き出し掃除、ノズルチップ交換、噴射圧力調整 及びシールピール加工、パッキン交換復旧(取外品良否確認)	1	式	
	⑤防振ゴム沈降度計測、シム調整及びRATO弾性継手ねじり、硬度測定点検 軸心計測及びクランクデフレクション計測(エンジン開放前、組立後)	1	式	
	⑥ピストン(#2、#5気筒)抜き出し各部計測、ピストンリング&オイルリング新替 及びピストンピン、同メタル、燃焼面各部カラーチェック点検 開放 復旧	1	式	
	⑦シリンダライナー(#2、#5気筒)抜き出しパッキン・Oリング新替、各部点検計測 整備 復旧	1	式	
	⑧クランクピンメタル、クランク軸及びコンロッド大端部、クランクピンR部(#2、#5気筒) 開放点検カラーチェック復旧	1	式	
	⑨カムドアー開放 カム、カム軸、同駆動歯車、ギアケース(ピープホール)開放 内部清掃各ギア点検受検復旧	1	式	
	⑩主機ドライヤー内部交換(乾燥剤)	1	式	
	⑪クランク室及びサンプタンクLO抜き取り掃除後、LO張り込み(LO本船支給)	1	式	
	⑫吸気弁棒支給(トリバロイ400)	2	本	
	⑬排気弁棒支給	1	本	
	⑭クランクピンメタル支給	1	組	
	⑮ピストンピンメタル支給	1	組	
	⑯ロードマット(新型)支給	4	個	
	⑰主機関運転 主機メーカー訪船各部点検 運転立会調整及び海上試運転	1	式	

番号	工 事 内 訳	数量	単位	備考
4	過給機(VTR254-11) 受検、その他			
	①過給機オーバーホール、ラビリンス、ベアリング、エアーフィルター、油噴射筒(両側)交換、液面計パッキン(両側)新替、案内羽根、アライメント計測及び回転部カラーチェック、耐圧テスト各部点検復旧 メーカー依頼	1	式	
5	減速機(ニコーMGR2844AVC)			
	①ギヤケース内点検(ピープホールより) 受検	1	式	
6	発電機関 6NSD-G (2基) 新潟鐵工所 受検	材料費		
	①全シリンダーカバー燃焼面カラーチェック点検耐圧復旧 全吸排気弁燃料噴射弁摺り合わせノズルチップ交換、噴射圧力調整計測復旧 予備シールピール加工 (取外品良否確認) 及びテストコック整備、復旧	1	式	
	②No.1、2過給機オーバーホール、カラーチェック、掃除・点検・計測・受検・復旧	2	台	
	③No.1、2機付LO、FWポンプ分解点検整備、受検及びシール、ベアリング新替 復旧	2	台	
	④No.1、2排気集合管開放掃除耐圧テスト	2	台	
	⑤ピストン(#2、#5気筒)抜き出し各部計測、ピストンリング&オイルリング新替 及びピストンピン、同メタル、燃焼面各部カラーチェック点検 開放・受検・復旧	1	式	
	⑥シリンダライナー(#2、#5気筒)抜き出しパッキン・Oリング新替、各部点検 計測・整備・受検・復旧	1	式	
	⑦クランクピンメタル、クランク軸及びコンロッド大端部、クランクピンR部(#2、#5気筒) 開放点検カラーチェック復旧	1	式	
	⑧No.1、2カム、カム軸及び駆動歯車点検 計測 受検 復旧	1	式	
	⑨クランクデフレクション計測(開放前、組立後)	1	式	
	⑩No.1、2回転計取り出し軸オイルシール新替	2	台	
	⑪No.1、2クランク室及びサンプタンクLO抜き取り、掃除後LO張込み (LO本船支給)	1	式	
	⑫吸気弁棒支給	2	本	
	⑬排気弁棒支給	2	本	
	⑭過給機ローター(ブロワ含む)支給	1	組	
	⑮発電機関メーカー訪船各部点検	1	式	
7	プロペラ及び軸系 かもめ可変ピッチCPR-80AVCN型 船尾管 イーグル社 EVK2R型			
	①翼、ボス、軸研磨の上プロペラ用ペイント塗装 受検	1	式	
	②ガードリング取外し掃除の上ペイント塗装及び保護亜鉛取替・復旧	1	式	
	③メイティングリング削正 復旧及び軸受け間隙計測	1	式	
8	冷却装置 空調機 日新興業			
	①保冷冷凍機、糧食冷凍機、製氷装置、No.1、2、3号空調機各機器チャンバー油、シリカゲル、ドライヤー新替、ガス検、冷媒量計測後冷媒補充 (各オイル支給1缶)	1	式	
9	主空気圧縮機(2台) (三和鉄工所 L型 S10A) 受検			
	①主空気圧縮機オーバーホール 受検 復旧 吸吐出弁板、スプリング、ピストン、オイルリング及びキット品交換 クランク室掃除 Vベルト新替(冷却ファン用、駆動用)、各ボールベアリング新替(冷却ファン、モーター) 潤滑油ポンプ新替、主軸受新替、油圧計新替、LO新替(LO本船支給)	1	式	
10	ポンプ・モーター関係			
	①下記各ポンプ開放点検整備復旧、各部計測各シール、Oリング等交換 ・セントラル冷却海水ポンプ(2台)・セントラル冷却清水ポンプ(2台 受検) ・G.Sポンプ(1台 受検) ・主機燃料供給ポンプ(2台) ・主機高温冷却水ポンプ(2台) ・サニタリーポンプ(1台) ・空調機冷却清水ポンプ(1台) ・温水ボイラー循環ポンプ(1台) ・貯湯タンク循環ポンプ(1台) ・ビルジポンプ(1台 受検)	1	式	
11	電気関係			
	①No.1、2、3ログ点検整備掃除及び盤内増締め (渦潮電機)	1	式	
	②主配電盤、始動器盤、非常用配電盤、スラスター始動器盤、発電機関制御盤 冷凍装置監視盤、機関制御室制御盤、電空変換器 フロアアイスユニット内端子増締め及び点検整備掃除	1	式	
	③メーカー海上運転立会い(明陽電機)	1	式	

番号	工 事 内 訳	数量	単位	備考
12	パイプ、その他			
	①船外弁(6個)全船底弁(15個)65A以下取り外し、セントラル海水ポンプ船外弁 本体取り外し125A(2個)開放整備掃除摺合わせ内外部塗装復旧 受験	1	式	
	②No1、2セントラル冷却清水クーラー薬品洗浄及び耐圧テスト	1	式	
	③船尾管注水パイプ新替(メッキ加工) 25A-2.5m 32A-2.0m 40A-10m sch40 軸封側ねじ込みフランジ新替	1	式	
	④No.1、2セントラルクーラー海水入口出口パイプ新替 125A-6m sch80	1	式	
	⑤セントラルクーラーバイパス用パイプ新替 65A-1.0m×1 65A-0.5m×1 sch40	1	式	
	⑥No1、2セントラル海水ポンプパイプ新替 125A-1.5m 125A-1.0m sch80	1	式	
	⑦船尾管行き海水パイプ新替 40A-1.2m ×1 40A-0.5m×1 sch40	1	式	
	⑧潤滑油積込 3KL (新日石マリンT204)	1	式	
	⑨産業廃棄物処分	1	式	
	※主機・発電機分解の為の純正消耗交換部品及び付帯も含む			
	【無線部】			
1	検査受検準備、立会い、申請手続き及び申請手数料その他受検に関する一切の手続き	1	式	
2	無線定期検査受検手続き及び代行立会	1	式	
	(1)GMDSS設備 MF/HF送信機(No.1)JSS-850 1台 MF/HF送信機(No.2)JSS-850 1台 DSC聴取受信機 NRD-820W 1台 VHF無線電話 JHS-800S 3台 (2)船舶局設備検査 (3)航海用具(ECDIS:1台、レーダー:2台)【航海士担当】 (4)海事衛星通信装置(INMARSAT-FB及びINMARSAT-C) (5)船舶警報通報装置 (6)救命用具 双方向VHF無線電話装置 JHS-7 3台 衛星EPIRB JQE-103 1台 レーダトランスポンダ JQX-30A 2台 ナブテックス受信機 日本語・英語 各1台 UHF トランシーバー 10台(点検・整備記録表提出) (7)その他 第二MF/HF装置 JSB-110 1台 27MHz SSB装置 JSB-127 1台			
3	船内LANシステムのメンテナンス (ソフトウェア及びハードウェアのメンテナンス)	1	式	三井造船
4	アンテナ関係点検 磨耗部品あれば新替	1	式	

船 舶 国 籍 証 書
Certificate of Vessel's Nationality

番号 Official Number	131799	信号符字 Signal Letters	JPCN	証書番号 Certificate Number	A0317152
船名 Name of Vessel	若島丸 Wakatorimaru	船籍港 Port of Registry	鳥取県鳥取市 Tottori-shi, Tottori, Japan		
船舶の種類 Type of Vessel	汽船 Motor Vessel	総トン数 Gross Register Tonnage	516 トン Tons		
船質 Material of Hull	鋼 Steel	造船地 Where Built	静岡県清水市 Shimizu-shi, Shizuoka		
帆船の帆装 Rigging (if a Sailing Vessel)	ディーゼル機関 1 箇 Diesel, 1		造船者 Name of Builders	株式会社三保造船所 Miho Shipyard Co., Ltd.	
機関の種類及び数 Engines			進水の年月 Date of Launch	平成14年12月 Dec., 2002	
推進器の種類及び数 Propellers	ら旋推進器 1 箇 Screw Propeller, 1	進水の年月 Date of Launch	平成14年12月 Dec., 2002		
船舶法施行細則第17条ノ2第8号の 長さ Register Length	50.50 メートル Metres	船舶法施行細則第17条ノ2第9号の 幅 Register Breadth	9.50 メートル Metres	船舶法施行細則第17条ノ2第10号の 深さ Register Depth	6.22 メートル Metres

鳥取県

Tottori-ken

所有者
Owners

この証書に記載された事項はいずれも正確であり、本船舶は日本国の国籍を有することを証明する。
This is to certify by the authority of the Japanese government that the items mentioned in
this certificate is correct in all respects and that the above-mentioned vessel is granted the
right to fly the Japanese flag.

平成15年3月5日 交付
Date of Issue 5, Mar., 2003

Authority
Director of
Tottori Transport Branch Office,
Chugoku District Transport Bureau,
Ministry of Land, Infrastructure and Transport
Japanese Government

日 本 国

中国運輸局鳥取運輸支局長



所有者 Owners				
その他 Others	閉鎖場所の容積 Volume of Enclosed Spaces	立方メートル Cubic Metres	除外場所の容積 Volume of Excluded Spaces	立方メートル Cubic Metres
	合計/Total	3234.940	合計/Total	393.863
	上甲板下/Under Upper Deck	2257.902	船首楼/Forecastle	
	上甲板上/Above Upper Deck	977.038	船橋楼/Bridge House	
	船首楼/Forecastle		船尾楼/Poop	
	船橋楼/Bridge House		甲板室/Deck Houses	383.933
	船尾楼/Poop		その他の場所/Other Spaces	9.930
甲板室/Deck Houses	899.065			
その他の場所/Other Spaces	77.973			
検認欄/Verification of this certificate				
	検認を行った年月日 Date of verification	船舶国籍証書検認申請期間/Date of application		管海官庁印 Seal
		法定期間満了日翌日から	船舶国籍証書検認期限 Date of next verification	
1		平成19年3月6日 から	平成21年2月28日	
2	平成24年1月13日	平成25年1月4日から	平成26年12月31日	
3	平成26年11月27日	平成30年11月28日から	平成32年10月31日	
4	令和2年10月1日	令和6年10月2日から	令和10年4月13日	
5	年 月 日	年 月 日から	年 月 日	
6	年 月 日	年 月 日から	年 月 日	
7	年 月 日	年 月 日から	年 月 日	
8	年 月 日	年 月 日から	年 月 日	

注意/ 船舶国籍証書検認期限又は船舶法第5条ノ2第3項の規定により延期された期日まで、この船舶国籍証書の検認を受けない場合には、船舶法第5条ノ2第4項の規定により、この船舶国籍証書は効力を失うとともに、船舶港を管轄する管海官庁の職権により抹消登録を行う。

Caution/ This certificate shall lose its validity, and the maritime authority shall make the entry of deletion in the registry, in accordance with Paragraph 4 of Article 5-2 of the Ships Law, in cases where this certificate is not verified by the date of next verification or by the date postponed in accordance with Paragraph 3 of Article 5-2 of the Ships Law.

- 備考 1 船舶国籍証書の検認の申請は、法定期間満了日翌日以降に行うことを原則とする。
- 2 「法定期間満了日翌日」とは、船舶法第5条ノ2第2項の期間の満了した日の翌日をいう。
- 3 「船舶国籍証書検認期限」とは、船舶法施行細則第30条ノ2の規定により指定した次回に船舶国籍証書の検認を受けなければならない期日をいう。
- 4 (丙) 船舶国籍証書付属書 I (船舶国籍証書検認期限指定書) の交付は、この証書の検認欄に検認を行った年月日及び船舶国籍証書検認期限を記載したものとみなす。

船舶検査証書

(書換)

下関 第60号 1/2

船 種 及 び 船 名	汽船 若鳥丸
船舶番号、船舶検査済票 の番号又は漁船登録番号	131799
船 籍 港 又 は 定 係 港	鳥取県鳥取市
総トン数又は船舶の長さ	516トン
用 途	漁船
船 舶 所 有 者	鳥取県
有 効 期 間	令和10年3月13日 まで
船舶安全法第9条第1項の規定により交付する。 令和5年9月11日 中国運輸局鳥取運輸支局長 西山 龍司	
航行上の条件	
航行区域又は従業制限 (国際航海に従事する) 船舶にあつては、その旨	第3種 ただし、漁業に関する練習業務に限る。
最 大 搭 載 人 員	旅客 0人、船員 20人、その他の乗船者 48人、計 68人
制 限 汽 圧	*****
満 載 喫 水 線 の 位 置	乾げん甲板を標示する水平線（甲板線）の上縁の位置 船の長さの中央の上甲板の梁上側板上面の延長と外板の外面との交点か ら上方へ0mm 満載喫水線標識の水平線の上縁・海水満載喫水線の位置 甲板線の上縁から下方へ107mm 上記の各種満載喫水線に対応する淡水満載喫水線の位置 上方へ72mm
区画満載喫水線の位置	***** ***** 以下次葉 *****

航行上の条件

木材満載喫水線の位置

その他の航行上の条件

業務区域は、A2水域及びA3水域(湖川を含む。)に限る。
船首船底(フレーム番号73番より前方)にとう載した30.9トンの固定バラスト(モルタルセメント)を移動しないこと。

***** 以下余白 *****